平成26年第12回 幸手市教育委員会定例会会議録

中 3 									
召	日 集 期 日 平成 26 年 12 月 10 日 (水) 午前 10 時 00 分								
開	開 会 場 所 図書館 会議室								
開	会の日時・宣告	者	平成 26 年 12	月 10 日	(水) 午前 10 時	梨本松男			
閉会の日時・宣告者			平成 26 年 12	月 10 日	(水) 午前 11 時	梨本松男			
委旦	職名	E	氏 名	摘要	職名	氏	名	摘 要	
員出	委 員 長	梨	上本 松 男	出席	教育委員	深作	昭 美	出席	
席状	職務代理	石	井 澄 江	出席	教育長	山西	道 実	出席	
況	教育委員	赤			書 記:大 竹 孝 典・熊 田 貴 子				
	職名		氏 名		職名		氏	名	
議	教 育 次	長	大澤一男						
	総務課	長	木村卓	朗					
事	学校教育課指導主事		竹内徳	望					
参	社会教育課長 小川伸朗			朗					
与	公民館長兼勤労青少年ホーム館長		脇 谷 道 夫						
-1-√	図書館	長	高橋彰	彦					
者									

A	,	
会議事件名	顛	末
開会	委員長	
午前 10 時 00 分	開会を宣する。	
日程第 1 前回会議録承認	委員長 前回会議録の内容について ≪質疑≫ 質疑なし。	質問を求める。
	《承認》 全員異議なく承	認。
日程第2 議事 議案第39号 幸手市立図書館条例の 一部を改正する条例の 施行規則を定める規則	幸手市立図書館香日向分館 2日に確定でよいか。 社会教育課長 開館日については、工事業 が、現在、年内に内装工事 受けて1月から香日向分館	の開館日は、平成27年2月1 者が決まらず延期となっていたが完了する予定である。これを 館の開設準備を進める目処が立 2月12日を開館日とするもの 原案どおり議決。
 議案第40号	社会教育課長	
■ 株式ポープラ ■ 幸手市立図書館管理規	議案書により説明する。	
則の一部を改正する規	《質疑》	
則	職務代理	
	平成27年4月から図書館	館の管理運営を指定管理者に移
	117 0 = 7/2/11 71 = 17 0	ということは、今回の改正は、
		ら平成27年3月31日までの
	限定期間規則なのか。 社会教育課長	
		理者に移行すると休館日が変わ
	職務代理者	以正)、
		月12日に香日向分館を開設す

社会教育課長

現行の規則には、本館の開館時間しか載っていないことから、香日向分館の開設に合わせて、分館の開館時間を載せるものである。

職務代理

4月から指定管理者に管理運営を移行することを見越しての改正ということであれば、提案理由にその旨の記載も必要ではないか。

社会教育課長

説明が不十分であった。指定管理者制度導入も視野に入れ た形での規則改正ということでご理解いただきたい。

赤川委員

改正案のうち、火曜日及び木曜日の開館時間が、「午前9時から午後7時まで(幸手市立図書館香日向分館は除く。)」とあるが、この曜日に香日向分館は開館しないのか。

社会教育課長

火曜日及び木曜日の開館時間は、他の曜日と同じ「午前9時から午後5時まで」である。この表現では香日向分館の開館時間が分からないことから、改正案を「幸手市立図書館香日向分館は除く。」から「幸手市立香日向分館は午前9時から午後5時までとする。」と修正する形でご審議いただきたい。

≪採決≫ 全員賛成により修正議決。

専決報告第11号

教育長の専決処理に対 する報告について

総務課長

臨時職員及びパート職員の任免(給食栄養士)について説明する。

≪質疑≫

職務代理

栄養士の配置状況について伺う。

総務課長

県費の栄養教諭1名と栄養職員2名が6校を受け持つほか、市費のパート職員6名が残りの6校を受け持つ体制となっている。しかし現在、12月1日から採用する市費のパート職員を含めて、5校にしか配置できず、残り1校は栄養士が見つからないため欠員となっている状況である。

日程第3

行政報告

1 教育長報告

教育長

平成26年第4回幸手市議会定例会一般質問(教育関係等)に対する答弁要旨について説明する。

≪質疑≫

職務代理

教育委員会の様々な取組が、子供達に伝わっていないと感じる。教職員の質の向上には十分取り組んでいると思うので、あとは家庭の協力をもっと得られるような取組が必要だと思う。

次に、子供の携帯電話やスマートフォンの使用については、文科省で「子供のための情報モラル育成プロジェクト」を実施しているようなので、幸手市も参加してはどうかと思う。

最後に、さくらマラソンが平成27年度から市と教育委員会を含めた4者主催となるとのことだが、複数の団体が主催するというのは、あまり一般的ではないと思う。何か理由があるのか。

教育長

民間やNPOが、道路の使用許可など他の行政と交渉をするには限界があることから、大会を成功させるためにも、それぞれの役割分担を明確にし、出来るところを市や教育委員会が関与していくということで、4者主催としたものである。

赤川委員

児童・生徒の道徳性の課題について一般質問があったが、 地域の格差はあるのか、分かっていたら後日伺いたい。 子供の携帯電話やスマートフォンの使用が学力に及ぼす 影響については、細かな分析がなされており素晴らしいと 思う。この課題解決には、市を挙げての取り組みが必要だ と思う。

委員長

さくらマラソン大会の参加者が減ってきているので、今後 に期待したい。

2 事務局からの 主要な報告

学校教育課長

- 1 平成27年度埼玉県公立小・中学校管理職選考結果について
- 2 幸手市立小・中学校 学校評価について

- 3 埼玉県学習状況等調査等の実施について
- 4 平成27年度当初教職員人事事務の予定
- 5 12月中旬から1月の行事予定について資料により説明する。

学校教育課副参事兼吉田幼稚園長

- 1 11月の行事
- 2 12月の行事予定

について資料により説明する。

社会教育課長

- 1 12月からの主な行事予定
- 2 第54回幸手市文化祭参加者数について
- 3 体育施設利用状況

について資料により説明する。

公民館長兼勤労青少年ホーム館長

- 1 11月の主な行事
- 2 12月の主な行事予定
- 3 各公民館の11月利用状況について資料により説明する。

図書館長

- 1 11月利用状況
- 2 12月事業予定

について資料により説明する。

≪質疑≫

職務代理

平成27年度の吉田幼稚園園児数が、19名減となるのは 残念だが、少子化の波で止むを得ないのかなと思う。

次に、文化祭の参加者は概ね例年通りだが、2つの模擬店が前年に比べて大幅に減っているので、来年の課題だと思う。

次に、11月に公民館で開催した初心者ヨガ講座とオペラ 入門講座の募集人数と参加人数を伺う。

最後に、12月に開催した幸手市公民館クラブ連絡協議会 リーダー研修会を山梨県甲州市で開催した理由を伺う。

公民館長兼勤労青少年ホーム館長

初心者ヨガ講座は、募集人数20人に対し、18人参加、 オペラ入門講座は、募集人数20人に対し、19人参加で ある。

社会教育課長

リーダー研修会では工場見学をしていただいたが、それぞれのリーダーが一堂に会する機会が少ないことから、こういった機会を通じて情報や意見を交換していただく目的で開催したものである。

職務代理

交流を深めることも大事だが、リーダー研修会ということ であれば、他の自治体の活動を見学して、よい部分を取り 入れるということも検討されるとよいと思う。

赤川委員

平成27年4月に実施する全国学力・学習状況調査及び埼 玉県学力・学習状況等調査については、今までの課題に対 する市や各校の取組から、どのような結果になると予想さ れているか。より良い結果になるよう期待している。

次に、公民館の活性化については、子供から高齢者まで幅 広い層に利用してもらえるような取組が必要であると考 える。12月に南公民館で子供向けの事業が二つあるよう だが、今後も引き続き子供が公民館へ足を運ぶ機会を作っ ていただきたい。

教育長

埼玉県公立小・中学校管理職選考について、埼玉県東部地区の状況を申し上げると、校長は4.62 倍、教頭は1.77 倍という状況である。30代後半から40代の教員が少なくなってきており、どう育成していくかが課題となっている。幸手市では12月から、学校管理運営のノウハウを習得することを目的としたミドルリーダー研修会を立ち上げ、希望者を募っているところである。

学力・学習状況等調査等については、校長会や人事評価ヒアリングの機会に、各校の課題を基にしながら取り組むよう指示したところである。また、学力検討会議では、3月に向けて市民全体に向けた呼びかけが出来るよう検討作業を進めるほか、各校には子供達により深く浸透するよう、具体的な策を練るよう指示したところである。

日程第4

協議事項

次回定例会の日程

について

委員長

各委員の意見を調整した結果、次のとおり決定する。 第1回教育委員会定例会

日時 平成27年1月13日(火)午前10時~

	場所 さくら小学校 ランチルーム
日程第5	なし
その他	
	★ 早 目
閉 会 午前 11 時 50 分	委員長 閉会を宣す。
	内云で旦り。

他 特 に 重 要と認める事項	な	L								
	上記会議の顛末を記載し相違ないことを証するため、ここに署名する。									
							平成2	7年	1)	月13日
			委	E,	n mil	長	梨	本	松	男
			署	名	委	員	石	井	澄	江
			署	名	委	員	赤	JII		行
			署	名	委	員	深	作	昭	美
			署	名	委	員	Щ	西		実
			会	義録	澗整耶	戦員	大	竹	孝	典